

古河の軌跡

関東ド・マンナカ宣言

平成22年9月7日

古河市は、関東地方のほぼ中央、古河市を中心とした半径およそ100キロメートルの円の中に関東7都県がおさまる位置にあります。また、茨城県の他、栃木、埼玉、群馬、千葉の四県と隣接・近接し、これら5県を扇と見立てるとその要となる位置にあります。

歴史を見れば、15世紀には、坂東の中心であり、下総、下野、上野、武蔵、鬼怒川の東、常陸の国までも近くに望む古河に、関東公方の足利成氏が「古河公方」として本拠地を置き、その後130年の間、古河は関東一円の政治の中心でした。

江戸時代には、幕府の政治体制構築に大きな役割を果たした大老の土井利勝や、老中首座の土井利位が藩主を務めた古河藩が置かれました。土井利位がまとめた「雪華」の様子は江戸庶民の間で流行し、利位に仕えた家老鷹見泉石は、蘭学に通じ、政治、文化、外交に大きな影響を与えました。また、徳川家康を奉る日光までの街道の中間点、宿場町としても栄え、現在でも当時の風情を残しています。

このように、地理的位置、歴史的な背景、縦横の交通アクセス、行財政力の向上、将来への発展のポテンシャルの5つを兼ね備えた古河市が関東の中核的な都市としてさらに発展し、それにふさわしい役割を果たしていくことは、関東地方全体の発展に寄与し、ひいては我が国の国土の有効活用に資するものと確信します。

このため、本日ここに、古河市は関東の中心、中核的な都市として発展することを目指し、「関東ド・マンナカ」であることを宣言します。

男女共同参画都市宣言

平成21年2月

交通安全都市宣言

平成24年6月

非核平和都市宣言

平成25年12月

古河市のあゆみ

2005 - 2016

2005	<p>平成17年9月 新「古河市」誕生(12日)</p> <p>平成17年10月 初代市長に白戸伸久氏就任</p>	2008	<p>平成20年3月 プロ野球選手・仁志敏久氏を古河大使に委嘱</p> <p>平成20年4月 自治組織再編</p> <p>平成20年5月 市の木「ケヤキ」、市の花「ハナモモ」制定</p> <p>平成20年6月 「古河市国際交流協会」発足</p> <p>平成20年7月 デマンド交通「愛・あい号」運行開始</p> <p>高齢者元気アップ事業開始</p> <p>平成20年8月 市立総和中学校新校舎竣工</p> <p>平成20年10月 水道料金統一</p> <p>平成20年11月 第23回国民文化祭「いばらき2008」開催</p>	2010	<p>平成22年7月 「わたらせ水辺の楽校」開校</p> <p>観光自転車「コガッツ」開始</p> <p>平成22年8月 住民基本台帳カードの愛称を「MOMOCA」に決定</p> <p>「第2次古河市行政改革大綱」策定</p> <p>平成22年9月 関東ド・マンナカ宣言</p> <p>合併5周年記念式典</p> <p>平成22年10月 女性消防団員誕生</p>	2012	<p>平成24年6月 交通安全都市宣言</p> <p>平成24年7月 渡良瀬遊水地がラムサール条約登録湿地となる</p> <p>平成24年12月 第2代市長に菅谷憲一郎氏就任</p> <p>平成25年1月 羽村市と「災害時相互応援協定」締結</p> <p>平成25年2月 県西10市町と「県西都市間における災害時相互協定」締結</p> <p>平成25年3月 第1回サンスポ古河はなももマラソン開催</p> <p>古河市地域防災計画の改訂(東日本大震災による全面的見直し)</p> <p>市立第四保育所移転改築</p> <p>県道尾崎境線・筑西幹線(市道柳橋恩名線)開通</p> <p>平成25年4月 県立古河中等教育学校開校</p> <p>平成25年6月 「お休み処 坂長」まちづくり功労者国土交通大臣表彰受賞</p> <p>平成25年7月 道の駅「まくらがの里こが」オープン</p> <p>平成25年9月 公用車に電気自動車導入</p> <p>平成25年10月 市立古河第六小学校竣工</p>	2013	<p>平成25年11月 大野市と「姉妹都市の災害時における行政情報発信に関する覚書」締結</p> <p>平成25年12月 非核平和都市宣言</p> <p>市公式ホームページリニューアル</p> <p>平成26年2月 「サニーレタス」「ニガウリ」県銘柄産地指定</p> <p>平成26年3月 「新市建設計画」改定</p> <p>「第3次古河市行政改革大綱」策定</p> <p>平成26年6月 坂東市、境町、五霞町、茨城県建設業協会境支部と「災害時等における相互応援に関する協定」締結</p> <p>平成26年8月 市立学校給食センター完成</p> <p>平成26年10月 小児医療費助成(マル古)の対象者を18歳を迎えた年度末までに拡大</p>	2015	<p>平成27年4月 野木町と「観光自転車返却受付施設の相互利用に関する協定」締結</p> <p>平成27年5月 (株)NTTドコモと「モバイル通信を活用した教育ICTによる新たな学びへの取り組みと学力向上を目的とした共同研究に関する協定」締結</p> <p>平成27年6月 小児医療費助成(マル古)の対象者を20歳を迎えた年度末までに拡大</p> <p>平成27年10月 合併10周年記念式典</p> <p>市の鳥「カワセミ」、市の魚「フナ」制定</p> <p>落語家・春風亭柳橋氏を古河大使に委嘱</p> <p>アニメーター・浅野恭司氏を古河大使に委嘱</p> <p>平成28年3月 市立古河第一小学校竣工</p> <p>「第2次古河市総合計画(第1期基本計画)」策定</p> <p>平成28年5月 関東どまんなかサミット会議に栃木市が加入</p> <p>平成28年7月 子育てひろば「駅前ヤンチャ森」オープン</p> <p>平成28年12月 第3代市長に針谷力氏就任</p>
2006	<p>平成18年1月 新「古河市」誕生記念式典</p> <p>福井県大野市、栃木県さくら市、山形県真室川町と「姉妹都市盟約」締結</p> <p>市章デザイン決定(1,026点から選定)</p> <p>平成18年3月 「古河市行政改革大綱」策定</p> <p>平成18年5月 中国三河市と「国際友好交流都市協定」締結</p> <p>平成18年8月 第1回古河花火大会</p> <p>平成18年10月 第18回全国生涯学習フェスティバル「まなびピアいばらき2006」で10イベント開催</p>	2009	<p>平成21年2月 男女共同参画都市宣言</p> <p>平成21年8月 都市計画道路大和田仁連線開通</p> <p>平成21年9月 都市計画道路旭町今泉線開通</p> <p>三人乗り自転車貸出開始</p> <p>平成21年10月 市長に白戸伸久氏再任</p> <p>「古河市自治基本条例」制定</p>	2011	<p>平成23年1月 愛犬カード「WANCA」交付開始</p> <p>平成23年3月 「MOMOCA」による証明書コンビニ交付開始</p> <p>「第1次古河市総合計画(後期基本計画)」策定</p> <p>(東日本大震災発生)</p> <p>平成23年4月 古河市文化協会設立</p> <p>「ニンジン」県銘柄産地指定</p> <p>平成23年6月 都市計画道路諸川谷貝線一部開通</p> <p>平成23年8月 ブックスタート事業開始</p>	2013	<p>平成25年1月 羽村市と「災害時相互応援協定」締結</p> <p>平成25年2月 県西10市町と「県西都市間における災害時相互協定」締結</p> <p>平成25年3月 第1回サンスポ古河はなももマラソン開催</p> <p>古河市地域防災計画の改訂(東日本大震災による全面的見直し)</p> <p>市立第四保育所移転改築</p> <p>県道尾崎境線・筑西幹線(市道柳橋恩名線)開通</p> <p>平成25年4月 県立古河中等教育学校開校</p> <p>平成25年6月 「お休み処 坂長」まちづくり功労者国土交通大臣表彰受賞</p> <p>平成25年7月 道の駅「まくらがの里こが」オープン</p> <p>平成25年9月 公用車に電気自動車導入</p> <p>平成25年10月 市立古河第六小学校竣工</p>	2014	<p>平成26年2月 「サニーレタス」「ニガウリ」県銘柄産地指定</p> <p>平成26年3月 「新市建設計画」改定</p> <p>「第3次古河市行政改革大綱」策定</p> <p>平成26年6月 坂東市、境町、五霞町、茨城県建設業協会境支部と「災害時等における相互応援に関する協定」締結</p> <p>平成26年8月 市立学校給食センター完成</p> <p>平成26年10月 小児医療費助成(マル古)の対象者を18歳を迎えた年度末までに拡大</p>	2015	<p>平成27年1月 三国サミット会議(古河市・加須市・野木町)に板倉町が加入し、関東どまんなかサミット会議となる</p> <p>平成27年2月 合併10周年記念キャラクター・ロゴ決定</p> <p>平成27年3月 県道・結城野田線開通</p> <p>「若者・子育て世帯」定住促進サポートセンター開設</p> <p>首都圏中央連絡自動車道(圏央道)境古河IC開通</p>
2007	<p>平成19年3月 「第1次古河市総合計画」策定</p> <p>平成19年6月 作家・永井路子氏(古河市名誉市民)を古河大使に委嘱</p> <p>平成19年7月 映画監督・樋口真嗣氏を古河大使に委嘱</p> <p>平成19年8月 俳優・渡辺徹氏を古河大使に委嘱</p> <p>平成19年11月 ねんりんピック茨城2007古河市水泳交流大会開催</p>	2010	<p>平成22年2月 奥原晴湖画室移築</p> <p>平成22年3月 「古河市都市計画マスタープラン」策定</p>	2012	<p>平成24年2月 地域交流センター「はなももプラザ」オープン</p> <p>平成24年4月 「お休み処 坂長」オープン</p>	2013	<p>平成25年1月 羽村市と「災害時相互応援協定」締結</p> <p>平成25年2月 県西10市町と「県西都市間における災害時相互協定」締結</p> <p>平成25年3月 第1回サンスポ古河はなももマラソン開催</p> <p>古河市地域防災計画の改訂(東日本大震災による全面的見直し)</p> <p>市立第四保育所移転改築</p> <p>県道尾崎境線・筑西幹線(市道柳橋恩名線)開通</p> <p>平成25年4月 県立古河中等教育学校開校</p> <p>平成25年6月 「お休み処 坂長」まちづくり功労者国土交通大臣表彰受賞</p> <p>平成25年7月 道の駅「まくらがの里こが」オープン</p> <p>平成25年9月 公用車に電気自動車導入</p> <p>平成25年10月 市立古河第六小学校竣工</p>	2014	<p>平成26年2月 「サニーレタス」「ニガウリ」県銘柄産地指定</p> <p>平成26年3月 「新市建設計画」改定</p> <p>「第3次古河市行政改革大綱」策定</p> <p>平成26年6月 坂東市、境町、五霞町、茨城県建設業協会境支部と「災害時等における相互応援に関する協定」締結</p> <p>平成26年8月 市立学校給食センター完成</p> <p>平成26年10月 小児医療費助成(マル古)の対象者を18歳を迎えた年度末までに拡大</p>	2015	<p>平成27年1月 三国サミット会議(古河市・加須市・野木町)に板倉町が加入し、関東どまんなかサミット会議となる</p> <p>平成27年2月 合併10周年記念キャラクター・ロゴ決定</p> <p>平成27年3月 県道・結城野田線開通</p> <p>「若者・子育て世帯」定住促進サポートセンター開設</p> <p>首都圏中央連絡自動車道(圏央道)境古河IC開通</p>